

《発行元》

千葉県障害者就業・生活支援センター
連絡協議会 会長 藤尾 健二



千葉県障害者就業・生活支援センター 連絡協議会だより



新会長挨拶

本年度（平成26年度）より、千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会会長を拝命いたしました、千葉障害者キャリアセンターの藤尾です。國島前会長の後を受け、本協議会の更なる発展および障害者就業・生活支援センター（以下 中ポツセンター）事業の充実に向け尽力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

これまで障害者の就労・雇用は、身体・知的・精神と歴史を積み重ねてきました。しかしながら、この歴史はまだまだ浅く、今まさに一步一步進んでいる状況です。また、障害者雇用の在り方、支援の在り方も日々進歩しており、我々支援者に求められるニーズも日々変化しています。この状況は現在進行形であり、今後も新たなニーズに対応し続けることが求められることでしょう。

現在千葉県が策定を進めている第五次障害者計画においても、中ポツセンターの役割は大きく、具体的な数値目標なども求められる運びになっています。このような状況を受け、当連絡協議会においては中ポツセンター事業の充実を図るため、部会活動を通して課題の検証や支援スタッフのスキルアップを目指していきます。今年度、制度施策部会においては各センターにアンケート調査を実施し、課題の抽出を行います。また、研修部会では、優先順位の高い課題に対する研修を企画し、第一回目においては「障害者虐待防止法」をテーマとした研修を開催しました。周知の通り、千葉県においては昨年11月に大きな障害者虐待の事件が発生しました。現在、全県を挙げて今後このような事が起こらないよう対策を進めているところです。企業での就労場面を最も近くで支援する我々は、虐待問題を含め就労場面における障害者本人の権利擁護について高い意識を持って支援に臨むことが求められます。広報部会においては、この広報誌を含め広く当連絡協議会の活動を知って頂くことにより、よりスムーズな他機関との連携により更なる支援の充実を図ります。

これら部会活動以外にも、役員会・定例会・連絡調整会議といった当連絡協議会が主催する会議体の開催および他機関が開催する会議への参加などを通して、他機関とのネットワーク構築や中ポツセンターが求められる姿の検証などを進めていきます。最新の支援ニーズにしっかりと応えられるセンターであり続けるために、皆様のご理解・ご協力ならびに叱咤激励いただけると幸いです。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 会長 藤尾 健二

長生圏域に中ポツセンター 『長生ブリオ』 事業再開



昨年度は千葉県で唯一中ポツセンターがなかった長生圏域（茂原市・一宮町・睦沢町・長生村・白子町・長柄町・長南町）でしたが、7月1日からJR外房線茂原駅徒歩3分の長生地域生活支援センターに併設して「長生ブリオ」が事業を再開しました。

開所初日の朝から「ハローワーク茂原で紹介された」との来所相談があり、その後も次々と登録者が増えていて、期待されている事を実感します。

長生圏域の特色と感じるのは、児童養護施設や障害児入所施設が複数あることから、卒園を機に仕事と住む場所を同時に探す必要がある相談が何件もある事です。これには併設の長生地域生活支援センターと協働で対応したいと思います。

また、長生ブリオだけでなく、山武ブリオ・夷隅ブリオとも協働で「精神障害者等向け実践能力習得コース訓練設定支援事業」を受託しており、精神障害者への就労支援を積極的に実践してそのノウハウを関係機関の皆様にもお伝えしていきたいと考えています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉法人ワナーホーム 長生ブリオ 山岡功平

障害者就労促進チャレンジ事業報告

当連絡協議会が千葉県産業人材課より受託している障害者就労促進チャレンジ事業。今年度も①企業への理解促進、②障害のある人たちの意識改革、③職場実習の実施という3本柱で進めています。

○企業等の理解促進(下表参照)

- ・企業向け見学会は、法定雇用率未達成企業等を対象に、すでに雇用率を達成している職場を見学していただき、自社での雇用イメージをつけてもらうための見学会。
- ・法定雇用率未達成企業相談会は、障害者法定雇用率未達成企業に、障害者が訓練している現場を見ていただくことで、業務の切り出しなどのイメージをつけていただくための見学会。

圏域名	企業向け見学会
松戸圏域	11月20日(木) トラスコ中山(株)にて開催予定
習志野圏域	11月25日(火) (株)ガリバーインターナショナル様にて開催予定
海匠圏域	1月開催予定
市原圏域	1月開催予定
安房圏域	2月開催予定
印旛圏域	2月6日(金)開催予定

圏域名	法定雇用率未達成企業相談会
山武圏域	9月19日(金)「ワーナーホーム」にて実施
君津圏域	10月30日(木)木更津市民総合福祉会館にて実施
船橋圏域	12月開催予定
市川圏域	12月開催予定
柏圏域	1月開催予定
香取圏域	2月開催予定

○障害のある人等の意識改革(下表参照)

「働きたいけど自分には無理だろう…。」「働きたいけどどんな仕事があるの？」などをお考えの障害のある人に、一般就労されている障害当事者の仕事ぶりや企業の様子を見て頂き、「自分にも出来るかも!」という自信をつけて頂くために行う見学会。

圏域名	障害のある人等の意識改革(障害者向け見学会)
野田圏域	7月17日(木) 協栄流通(株)にて実施
千葉圏域	11月1日(土)13:30より障害者職業総合センターにて、「働く発達障害者からのメッセージ」セミナーを実施
夷隅圏域	12月開催予定

○短期職場実習

企業側と障害がある人への「働く」ことへの理解を深めるために実施します。この実習制度をすでに使った当事者、企業の双方から「体験実習でイメージでき、お互いよく知ることができ、よい機会になった」という声が聞かれています。

*見学会等の詳細につきましては当協議会ホームページ(www.chiba-centernw.com/)にて随時更新しておりますので、ぜひご確認ください。
千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会事務局 本郷宏治

関係機関との連携強固に!!

平成26年度第1回千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会連絡調整会議 開催



平成26年8月29日(金)、関係機関の皆様との意見交換などを目的とした「平成26年度第1回千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会連絡調整会議」が開催されました。

当連絡協議会から活動報告等をさせて頂いた後、各センターの現状と課題について、シンポジウム形式で情報発信を行いました。今回発信したのは“就職するなら明朗塾、いちされん、エール”の3センター。各センターで共通した課題となっている「ご家族の理解、企業の雇用管理」の2点をテーマに話を進めていきました。

ご家族の理解については、当事者に就職できる能力がありながら、ご家族が現状に満足して外に目を向けないケース。逆に、当事者にまだ就業能力が備わっていないのに、ご家族が就職を急ぐケース。当事者やご家族、第3者的な視点を持つ中ボツセンターの考えを一致させていくには相当な時間がかかること、就職してからのトラブルも多いことについて発信し、職業評価など更なる客観性を持つていく必要がある事について話が出るなど、関係機関の皆様からも様々な視点の意見をいただきました。

また、企業の雇用管理については、どこまでを企業ですべきか、どこから支援機関が担っていくべきかという課題が出ました。増え続ける登録者の支援をしていく中で、マンパワー不足など各センターが共通した課題を抱えており、各地域の特性などもあります。やはり「どこまでか」というラインは各企業や関係機関、また各中ボツセンター同士でも話し合いながら決めていくしかないという話もできました。

支援をする上でも、関係機関や企業との連携は必要不可欠であり、今回関係機関の皆様と夜も含めた情報交換ができ、とても有意義な会議になったと感じています。今後もより一層連携を深めて日々の支援に精進したいと思います。

エール 佐藤美紀

各 部 会 報 告

制度施策部会

制度施策部会では8月に県内の16センターを対象に、日ごろの業務で困難と思われるケースや障害者雇用上の課題について、アンケート調査を実施しました。3項目の質問でしたが、各センターが考える困難ケースや支援上の課題についての回答は、まさに障害者雇用の課題を露呈しているものでした。各圏域において若干の違いはありますが、回答の集中したものを以下にまとめました。

問1「就労支援をするうえで、困難なケースと思われること」

回答の多くは、難病疾患や軽犯罪を繰り返す障害者、障害受容ができていない精神及び発達障害者などのケースでした。また、自由記述ではこれら対象者に対する支援において、単に福祉施策や労働施策だけでは対応が難しく、他関係機関との協力や多岐にわたる知識等が重要であり、中ポツセンターとしても相談スキルを身に付ける必要があるとの回答が多く見受けられました。

問2「障害者就業・生活支援センターから見た障害者雇用に関する課題」

回答では、中ポツセンターの新たな役割や、障害のある従業員のキャリアパスシステムの構築、短時間労働制と経済的自立の困難など、障害者雇用施策における課題が多く挙げられました。

中ポツセンターの新たな役割についての自由記述からも、増え続ける登録者及び定着支援については全センターが抱える課題となっていることが読み取れました。対応策としては、ケースワーカーの役割だけでなく、関係機関と連携しながらコーディネーター的な役割を展開していくことの重要性が挙げられていました。

また、キャリアパスシステム構築や経済的自立に関しても、自由記述から多くの共通見解が確認できました。それは、障害者雇用促進法そのものに矛盾があるとされ、特に同法雇用率の算定方法が週20時間であれば算定可能としている点でした。そのため多くの企業は雇用率確保に向け、30時間未満の短時間労働者を採用しており、結果、障害のある従業員の多くが非正規社員となり、経済的に不安定な状況となっていることが課題として挙げられました。

問3「その他、障害者就業・生活支援センター事業に対しての提案・希望」

回答は、各中ポツセンターの実情を織り交ぜながら提案形式の回答が多く寄せられました。詳細は割愛しますが、各中ポツセンターの高い志が随所に読み取れました。

制度施策部会では26年度末に本アンケートをもとにさらに調査を進め、関係機関に向けた提言・要望を実施していく予定です。

制度施策部会 部会長 山本樹



スタッフ研修報告

平成26年度第1回目の協議会スタッフ研修を9月22日（月）にきぼーるにて開催いたしました。

今回は「就労における虐待防止について」をテーマに、千葉障害者就業支援キャリアセンターの藤尾氏に講義を頂きました。

障害者虐待防止法の内容や、実際にあった事件の状況の説明、就労の場面で想定されるケース等についてグループ討議を行いました。様々な意見を交わす中で、企業に対し、中ポツセンターのスタッフとして、どのような対応をすべきなのか考えさせられました。

虐待のケースであるのか判断しなければならない時に、慎重に進めなければならない反面、早期解決を目指さなければならない。想定される場面や状況を踏まえ、総体的に見る視点を持ち、関係者と連携しながら判断していかなければならないと感じました。

企業の方の障害理解が深まっていないケースも多々あることから、我々から発信していかなければならないという話がありました。私達支援者は発信することの重要性と相手に理解頂く為の説明力が問われてくると思います。

研修部会では今回の研修を受けて、また、参加者からのアンケート結果に対して出来るだけ応えられるよう、次回の研修会の企画に励みたいと考えております。



研修部会 部会長 矢吹 亮介

障害者就業・生活支援センター 一覧



名 称	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
障害者就業・生活支援センター あかね園	275-0024	習志野市茜浜3-4-6	047-452-2718	047-408-1050
障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	261-0002	千葉市美浜区新港 43番地	043-204-2386	043-246-7911
障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏	277-0005	柏市柏1-1-11 ファミリかしわ3F	04-7168-3003	04-7168-3006
障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	289-2513	旭市野中3825	0479-60-0211	0479-60-0212
障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	290-0265	市原市今富1110-1	0436-36-7762	0436-36-7612
障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾	285-0026	佐倉市錦木仲田町9-3	043-235-7350	043-235-7351
障害者就業・生活支援センター 山武ブリオ	299-3211	大網白里市細草3221-4	0475-77-6511	0475-77-3399
大久保学園 障害者就業・生活支援センター	274-0054	船橋市金堀町499-1	047-457-7380	047-457-7131
障害者就業・生活支援センター 中里	294-0231	館山市中里291	0470-20-7188	0470-28-2080
障害者就業・生活支援センター エール	292-0067	木更津市中央1-16-12 サンライズ中央1F	0438-42-1201	0438-25-5250
障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	271-0047	松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109号室	047-343-8855	047-343-8860
障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	287-0101	千葉県香取市高萩 1100-2	0478-79-6923	0478-75-1688
障害者就業・生活支援センター 夷隅ブリオ	298-0004	いすみ市大原8748-5	0470-62-6641	0470-62-6642
障害者就業・生活支援センター 長生ブリオ	297-0012	茂原市六ツ野2796-40	0475-44-7797	0475-44-7798
障害者就業・生活支援センター いちされん	272-0026	市川市東大和田1-2-10 市川市分庁舎C棟内	047-300-8630	047-300-8631
障害者就業・生活支援センター はーとふる	278-8550	野田市鶴奉7-1 野田市役所内1階	04-7124-0124	04-7124-0124

ホームページもご覧ください
<http://www.chiba-centernw.com/>

編集後記・広報部会より

今年度は新会長の就任、中ポツセンターが再び16箇所になるなど、当連絡協議会もリニューアルしました。加齢とともに歳月の流れを一段と早く感じるこの頃ですが、広報部会では引き続き、当連絡協議会や障害者雇用に関する情勢の変化等をホームページ<http://chiba-centernw.com/>や広報誌にて発信していきますのでご覧ください。

また最近、当連絡協議会の活動や役割がクローズアップされてきている中、「千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会」のパンフレットを作成しましたのでご報告いたします。

広報部会 部会長 杉村 利之

事務局

名 称: 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会
 障害者就業・生活支援センター
 ふる里学舎地域生活支援センター
 住 所: 千葉県市原市今富1110-1
 電 話: 0436-36-7762
 FAX: 0436-36-7612
 E-mail: fgakusya-shien@abelia.ocn.ne.jp

